

令和 9 年度

釧路工業高等専門学校

編入学生募集要項

出願書類受付期間	令和 8 年 7 月 29 日（水）～ 8 月 5 日（水） 16 時
検 査 日	令和 8 年 9 月 11 日（金）
合 格 発 表 日	令和 8 年 9 月 25 日（金）
入学確約書提出期限	令和 8 年 10 月 9 日（金）



釧路工業高等専門学校

National Institute of Technology(KOSEN), Kushiro College

〒084-0916 釧路市大楽毛西 2 丁目 3 2 番 1 号

学生課修学支援係

TEL (0154) 57-7222

FAX (0154) 57-6256

URL <https://www.kushiro-ct.ac.jp>

目次

アドミッションポリシー・・・・・・・・・・・・・・・・	3
募集人員・選抜等	
1. 募集人員及び編入学年・・・・・・・・	5
2. 出願資格・・・・・・・・	5
3. 出願分野・・・・・・・・	5
4. 出願手続・・・・・・・・	5
5. 選抜方法・・・・・・・・	6
6. 学力検査等の日時・場所・・・・・・・・	6
7. 携行品・・・・・・・・	7
8. 学力検査科目及び出題範囲・・・・・・・・	7
9. 合格発表・・・・・・・・	7
10. 入学確認書の提出・・・・・・・・	7
11. 入学手続・・・・・・・・	7
12. 受験上合理的な配慮を必要とする場合について・・・・・・・・	7
13. 個人情報の取扱いについて・・・・・・・・	8
14. 問合せ先・・・・・・・・	8
編入学案内	
1. 編入学生受入れの目的・・・・・・・・	9
2. 本校の教育目標・・・・・・・・	9
3. 学費・奨学金・免除制度等・・・・・・・・	9
4. 学生寮・・・・・・・・	9
釧路工業高等専門学校所在地・・・・・・・・	10
本校への交通機関・・・・・・・・	10

アドミッションポリシー

1. 基本方針

本学科では、ディプロマポリシー※に掲げる学修成果（DP-A～DP-G）を達成できる学生を受け入れるため、工学を学ぶための基礎学力を備え、主体的に学修に取り組む意欲を有する人材を求めます。

本アドミッションポリシーは、学科及び各コース・分野において求める学生像を示すものであり、入学後の教育は、カリキュラムポリシーに基づき段階的に行います。

2. 創造工学科における求める学生像

工学を学ぶための基礎学力を備えた人で、以下のような資質や意欲を備えた学生の入学を期待しています。

(1)工学・ものづくりへの関心と将来像

技術者として社会に貢献したいという意欲を持ち、工学や「ものづくり」に関心を有している人。

【対応DP：DP-C、DP-D、DP-E】

(2)主体的に学び続ける姿勢

向上心を持って学校生活に取り組み、新しい知識や技術を学び続けようとする意欲のある人。

【対応DP：DP-G】

(3)社会や地域への関心

社会の出来事や身近な課題に関心をもち、より良い社会を築こうとする意識を有している人。

【対応DP：DP-A、DP-B】

(4)協調性と他者への配慮

約束や規則を守り、周囲の人々を尊重しながら協働できる人。

【対応DP：DP-E、DP-F】

(5)挑戦する姿勢

失敗を恐れず、新しいことに挑戦し、粘り強く取り組もうとする意欲を有している人。

【対応DP：DP-E、DP-G】

3. 入学者選抜の基本方針

○第4年次編入学者選抜

志望するコース・分野の学修に必要な基礎学力及び専門的素養、ならびに主体的に学修に取り組む意欲を有する者を選抜します。

英語、数学、理科（筆記試験）又は専門科目（口頭試問）（高等学校の出身科により、理科又は専門のいずれかを出題）による学力検査、面接及び調査書により総合的に評価します。

4. コース・分野別に期待する学生像

スマートメカニクスコース（情報工学分野・機械工学分野）

情報技術と機械技術の融合に関心をもち、情報工学分野又は機械工学分野のいずれかを基盤として、将来的に両分野を横断的に学修したいと考えている人を期待します。

【対応DP：DP-C、DP-D、DP-E】

情報工学分野

1. コンピュータやプログラミングに興味がある人
2. 情報を活用して社会や産業に貢献したいと考えている人

機械工学分野

1. 機械やものづくりに関心があり、新しい製品や仕組みに挑戦したい人
2. 人や環境に配慮したものづくりに関心を有している人

エレクトロニクスコース（電気工学分野・電子工学分野）

電気・電子工学分野の共通基盤を学び、社会インフラや情報通信技術を支える技術者を目指す人を期待します。

【対応DP：DP-C、DP-D、DP-E】

電気工学分野

1. エネルギー、電力などに興味がある人
2. 社会を支える基盤技術に関心を有している人

電子工学分野

1. 半導体、通信、制御、情報技術に興味がある人
2. 新しい電子デバイスや情報通信の仕組みに挑戦したい人

建築デザインコース

建築のデザインや構造、環境に関心をもち、安全で快適な空間づくりを学びたい人を期待します。

【対応DP：DP-C、DP-D、DP-E】

建築学分野

建築学分野は、建築の「意匠と計画」「構造と材料」「環境と設備」に関する技術を学び、「使いやすさ」や「安全性」と共に、「空間の美しさ」を追求できる高度な技術者を養成します。そのため、私たちは次のような人を期待します。

1. 建物や空間のデザイン、構造、環境に関心がある人
2. 人々の安全性や快適性を考えた空間づくりに興味を持つ人

※ディプロマポリシーについては、釧路工業高等専門学校ホームページ

（「三つの方針」<https://www.kushiro-ct.ac.jp/2017/04/13/3764/>）をご参照ください。

募集人員・選抜等

1. 募集人員及び編入学年

分野名	募集人員	編入学年
情報工学分野	若干名	第4学年
機械工学分野		
電気工学分野		
電子工学分野		
建築学分野		

2. 出願資格

次のいずれかに該当する者。

- (1) 工業高等学校を卒業した者（令和9年3月卒業見込みの者を含む）
- (2) 高等学校の工業に関する学科を卒業した者（令和9年3月卒業見込みの者を含む）
- (3) 高等学校の普通科、総合学科及び理数科若しくはこれらに関連した学科を卒業した者（令和9年3月卒業見込みの者を含む）で、電子工学分野又は情報工学分野を志望する者
- (4) 中等教育学校（後期課程）の「普通・理数・総合系」を卒業した者（令和9年3月卒業見込みの者を含む）で、電子工学分野又は情報工学分野を志望する者
- (5) 高等学校卒業程度認定試験又は大学入学資格検定に合格し、編入学時18歳に達する者で、電子工学分野又は情報工学分野を志望する者

3. 出願分野

出身学科に応じて、出願できる分野は次の表のとおりです。

出身学科	出願可能な分野
工業に関する学科	全分野 （※ただし、機械工学・電気工学・建築学分野への出願については以下の出身学科に限ります） 機械工学分野→機械科及びこれに関連する学科 電気科及びこれに関連する学科→電気工学分野 建築科及びこれに関連する学科→建築学分野
普通科、総合学科及び理数科若しくはこれらに関連する学科	情報工学分野、電子工学分野

4. 出願手続

(1) 出願書類受付

受付期間	令和8年7月29日（水）から8月5日（水）まで （郵送の場合は、受付期間内必着）※持参の場合は、土曜日・日曜日・祝日を除く
受付時間	9時から16時まで
受付場所	〒084-0916 釧路市大楽毛西2-32-1 釧路工業高等専門学校 学生課修学支援係

(2) 出願書類等

以下の書類①～⑦を本校ホームページよりダウンロードし、パソコン等により作成・印刷（A4）のうえ、期日までに提出してください。（<https://www.kushiro-ct.ac.jp/>）

① 編入学願書	本校指定の様式に必要事項を記入してください。
② 調査書	国立大学出願と同一の様式とし、在籍（出身）高等学校長が作成・厳封したものを提出してください。
③ 卒業（見込）証明書	在籍（出身）高等学校長が証明したものを提出してください。
④ 受験票・写真票	本校指定の様式に必要事項を記入してください。また、出願前3か月以内に撮影した写真（上半身・無帽・正面向きで、縦4.5cm×横3.5cm）を所定の場所に貼付してください。

⑤ 受験票等 送付用封筒	長形 3 号 (120mm×235mm) の封筒に、志願者本人の郵便番号、住所、氏名を記入し、620円分の切手 (速達・特定記録料を含む) を貼ってください。
⑥ 入学手続き書類 送付先住所	本校指定の様式に必要な事項を記入してください。 令和 9 年 2 月中旬頃に送付する入学手続き書類を確実に受け取ることができる住所を記入してください。
⑦ 検定料	16,500円 検定料は、最寄りの金融機関所定の振込依頼書又はATMにより、志願者本人名義で下記振込先へ振り込んでください。振込後「検定料振込済証明書 (金融機関所定の様式)」又はご利用明細票等を検定料振込済証明書貼付欄に貼ってください (コピー不可)。 ※ 振込期間 (令和 8 年 7 月 21 日 (火) ～ 8 月 5 日 (水)) 振込先 北陸銀行 釧路支店 普通口座 5062100 独立行政法人 国立高等専門学校機構本部 ※ 納付された検定料の返還請求ができるのは、次の場合です。 学生課修学支援係 (TEL 0154-57-7222) までお知らせください。 1. 検定料を納付したが、出願しなかった場合 2. 検定料を重複で納付した場合

(3) 出願に当たっての注意事項

- ① 願書受付後は、志望分野の変更を認めません。
- ② 出願書類に不備がある場合は受理できませんので、提出前に十分ご確認ください。また、出願書類に不正の記載があった場合は、入学後であっても入学を取り消すことがあります。

(4) 出願書類の提出

出願者は、上記書類等を整え一括して在籍(出身)高等学校長を経由し、本校学生課修学支援係へ提出してください。また、郵送の場合は**必ず「簡易書留郵便」とし、封筒の表に「編入学出願書類在中」と朱書きして送付してください。**

(5) 受験票の送付

本校で出願書類等の受理をした後、「受験票」・「受験者心得」等を受験者に送付します。
8月28日(金)までに受験票が未着の場合は、修学支援係にお問合せください。

5. 選抜方法

英語、数学、理科(筆記試験) 又は専門科目(口頭試問) (高等学校の出身科により、理科又は専門のいずれかを出題) による学力検査、面接及び調査書により総合的に評価します。

なお、学力検査の配点は以下のとおりです。

英語	数学	専門科目又は理科	合計
100点	100点	100点	300点

6. 学力検査等の日時・場所

期日	時間	教科	場所
令和 8 年 9 月 11 日 (金)	9:00～10:00	英語	釧路工業高等専門学校 (釧路市大楽毛西 2-32-1)
	10:20～11:50	数学	
	13:00～	専門科目又は理科 ※1	
	学力検査終了後～	面接 ※2	

※1 「専門科目」…出願資格(1)又は(2)に該当する者。

「理科」…出願資格(3)～(5)のいずれかに該当する者。

※2 学力検査終了後、受験者全員に対して個別に面接を行います。

7. 携行品

- (1) 受験票
- (2) 筆記用具等（鉛筆・シャープペンシル・消しゴム・鉛筆削り・時計（計時機能のみ））
（注）コンパス・定規・分度器・下敷等の使用は認めません。
- (3) 昼食
※上靴は必要ありません。

8. 学力検査科目及び出題範囲

- (1) 出願資格(1)又は(2)に該当する者。

分野名	科目	試験形態	出題範囲
各分野共通	英語	筆記	英語コミュニケーションⅠの範囲
	数学	筆記	(1) 数と式 (5) 指数・対数関数 (2) 方程式・不等式 (6) 数列 (3) 2次関数 (7) 微分法と積分法 (4) 三角関数
情報工学	情報Ⅰ	口頭試問	コンピューターとプログラミング
機械工学	機械設計	口頭試問	力と仕事、仕事と動力、材料の強さ（引張・圧縮、せん断、曲げ（たわみは除く））
電気工学	電気基礎	口頭試問	直流回路、磁気と静電気、交流回路、電気計測、各種の波形
電子工学	電子技術	口頭試問	電子技術の概要、半導体と電子回路、通信システム、映像機器
建築学	建築構造設計	口頭試問	静定ばり、静定トラス、静定ラーメン、断面の性質、応力度
	建築計画	口頭試問	住宅、集合住宅及び事務所建築の計画に関する一般的事項、熱、通風と換気

- (2) 出願資格(3)～(5)のいずれかに該当する者。

分野名	科目	試験形態	出題範囲
電子工学 ・ 情報工学	英語	筆記	英語コミュニケーションⅠ・Ⅱの範囲
	数学	筆記	(1) 数と式 (5) 指数・対数関数 (2) 方程式・不等式 (6) 数列 (3) 2次関数 (7) 微分法と積分法 (4) 三角関数
	理科	筆記	物理基礎、物理（「原子」を除く）

9. 合格発表

- (1) 日時 令和8年9月25日（金）9：00
- (2) 方法 合格者の受験番号を本校ウェブサイトに掲載します。また、在籍（出身）高等学校長と本人に文書で通知します。なお、電話等による問い合わせには、一切応じられません。

10. 入学確約書の提出

合格通知書を受けた者は、令和8年10月9日（金）【必着】までに、在籍（出身）高等学校経由により、入学確約書を学生課修学支援係へ提出してください。

なお、合格を辞退する場合は、令和8年10月9日（金）【必着】までに、在籍（出身）高等学校経由により、「辞退届（様式任意）」を学生課修学支援係へ提出してください。

11. 入学手続

入学手続きについては、令和9年2月中旬頃に別途通知します。

12. 受験上合理的な配慮を必要とする場合について

受験上合理的な配慮を必要とする場合は、出願前に学生課修学支援係へ相談してください。

13. 個人情報の取扱いについて

入学志願者から提出された入学願書や調査書等に記載している情報及び選抜に用いた検査成績・評価といった入学者選抜を通じて取得した個人情報は、入学者選抜の資料として利用するとともに、次の目的のためにも使用します。

- (1) 入学後の教育・指導
- (2) 入学料、授業料の免除申請の審査
- (3) 奨学金申請の審査
- (4) 教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究

14. 問合せ先

編入学生募集要項、入学者選抜全般に関する問い合わせ先は、次のとおりです。

〒084-0916

北海道釧路市大楽毛西2丁目32番1号

釧路工業高等専門学校学生課修学支援係

TEL : 0154-57-7222

e-mail : kyoumug@kushiro-ct.ac.jp

編入学案内

1. 編入学生受入れの目的

本校は、創立以来60年が経過し、その間、大学・短大にない技術教育の特色を発揮し、実力を持った卒業生を送り出し、産業界から極めて高い評価を得てきました。

編入学試験は、これらの教育成果を高専制度の枠内にとどめることなく、高等学校卒業生にも4年次に編入学する門戸を開き、より優れた工業技術者を育成しようとするためのものです。

2. 本校の教育目標

本校の教育目標は次の3つです。

- (1) 人格をそなえ、自己を律する人物を育てる。
- (2) 広い視野を持ち、創造力豊かな技術者を育てる。
- (3) チャレンジ精神に富んだ人物を育てる。

3. 学費・奨学金・免除制度等

- (1) 編入学時の諸経費（令和7年度実績）

入学料 84,600円 授業料 234,600円（年額）

※在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定時から新授業料を適用します。

その他、教科書代、災害共済掛金、後援会費等の諸経費（70,000円程度）がかかるほか、例年、7月下旬～8月下旬に行われる第4学年見学旅行に100,000円程度（現地集合、現地解散のため、集合場所までの旅費と解散後の旅費は含まれていません。）の経費が必要となります。

- (2) 入学料・授業料免除

①入学料免除

入学前1年以内において、本人の学資を主として負担している者が死亡又は風水害等の災害を受けた場合など、特別な事情により入学料の納付が著しく困難であると認められる場合は、本人の申請に基づき、選考のうえ入学料の免除（全額又は半額）又はその徴収を猶予する制度があります。

②大学等における修学の支援に関する法律

住民税非課税世帯及びそれに準ずる世帯の学生に対し、授業料及び入学料の減免並びに給付型奨学金の支給を受けられる制度があります。また、多子世帯（扶養する子供の人数は3人以上の世帯）については、収入に関わらず、授業料及び入学料の免除を受けられる制度があります。

③特別な事由による免除

本人の学資を主として負担している者が死亡又は風水害等の災害を受けた場合、世帯収入が激減した場合に、授業料及び入学料の減免並びに給付型奨学金の支給を受けられる制度があります。

- (3) 奨学金制度

日本学生支援機構の規定に基づき、学業・人物ともに優れ、かつ健康であって学資の支弁が困難と認められる者に対し、本人の申請に基づき、選考のうえ奨学金が貸与される制度があります。

4. 学生寮

自宅通学が困難な学生又は特に寮生活を希望する学生のために、本校の敷地内に合計438人収容できる男子寮と女子寮があります。寮内には食堂・談話室・学習室・洗濯室等を備え、寮生会を中心とする規律ある団体生活から協調性や自立心が養われています。

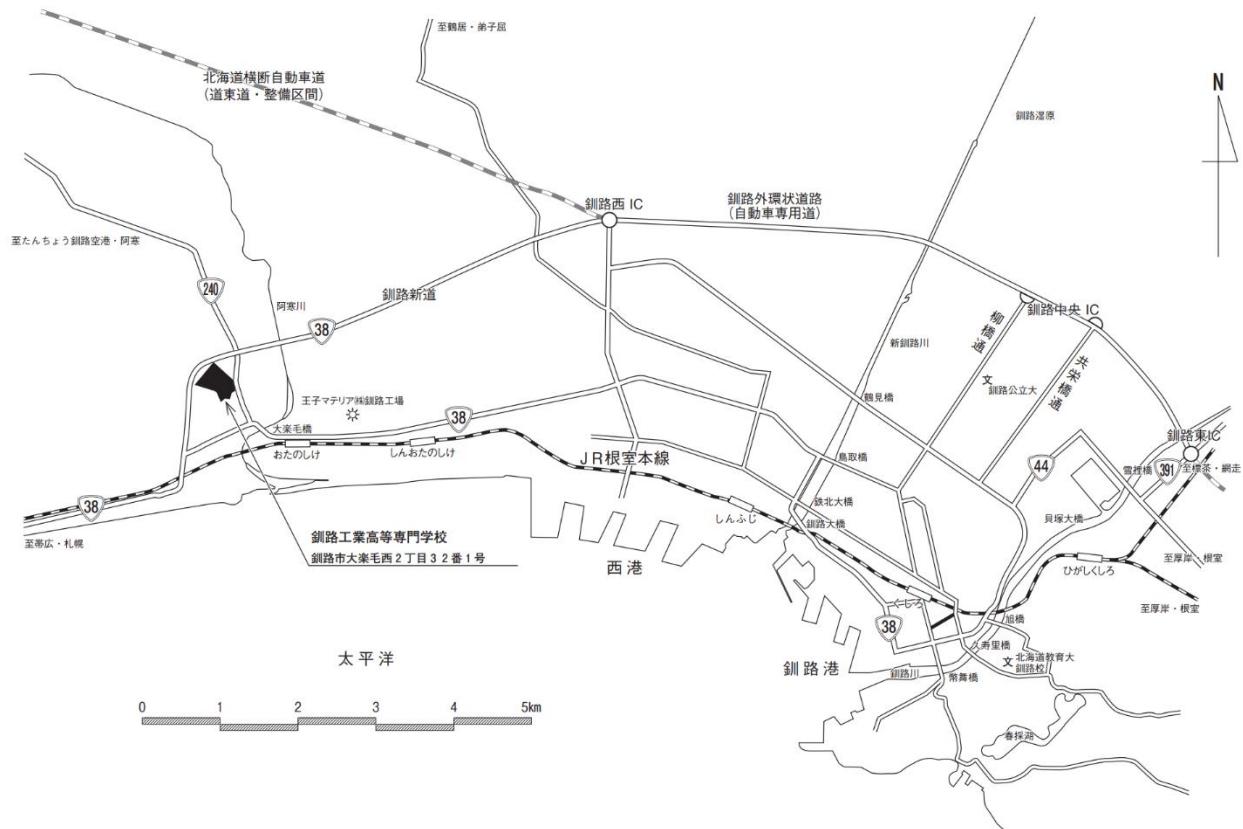
寮費の月額（1ヶ月当り平均すると）53,000円程度ですが、編入学時には、寮費を含め学寮諸経費として65,000円程度がかかります。

◆本校に係るその他の情報等については、公式ウェブサイトをご覧ください。

釧路工業高等専門学校公式ウェブサイト <https://www.kushiro-ct.ac.jp/>

釧路工業高等専門学校所在地

釧路高専位置図



本校への交通機関

- 釧路空港から…………… 釧路駅行連絡バスに乗り（10分）、『高専前』で下車
- J R 釧路駅前から【くしろバス】…… 「大楽毛線(38)」に乗り（約30分）『高専前』で下車
「白糠線（36）」に乗り（約30分）『大楽毛分岐』で下車、
徒歩約7分
- J R 釧路駅前から【阿寒バス】…………… 「大楽毛線（38）」又は「阿寒線（30）」に乗り、『高専前』
下車（乗車時間約30分）後、徒歩約1分
- J R 大楽毛駅から…………… 駅出口を左手に進み、大楽毛橋を渡り三叉路を右へ
徒歩約15分

※平日と土日祝日では運行時間が異なります。最新情報は各バス会社へお問い合わせください。

【くしろバス】0154-36-8181 【阿寒バス】0154-36-2221